

TEL 015-572-2322
FAX 015-572-4213

金光教十勝教会
〒083-0001 池田町旭町1-9

Facebook「金光教十勝教会」
<https://konkotokachi.stars.ne.jp>

十勝教会 だより 110



Facebook



教会 HP (PC)



金光教公式HP

天地金乃神大祭を迎えて

神様のお差し向けを受けとろう

金光教十勝教会

「人間あつての神、神あつての人間、だから人間も神も共に立ちゆかなければならん」
それが天地金乃神様の願い。前号ではそれにまつわるお話をしましたが、今回もその続き。

ものみなのいのちの根源であり、天地の働きをはじめいのちを支え育む無限の働きである天地金乃神様。その神様が「人間が立ち行かないと困る」と言う。なぜなら、「人間あつての神」、人間が立ち行かないと神も立ちゆかないから。
だから天地金乃神様は、誰が頼んでもいないのに、人間が、私が生きていけるよう、それぞれのいのちの働きや天地の働きを整えてくれている。
それだけではなくて、神様は人間、私が立ちゆくように、ほんとうに色々



今年もお彼岸の頃には、境内の福寿草が満開。人が手をかけてるわけではないのに、神様はちゃんと花が咲くように天地の働き、いのちの働きを整えてくれています。

と手を打ってくれている。

例えば、散歩中に転んで軽く頭を打ってしまった。大したケガもないし、本人は大丈夫だと思ってるけど、周りの人が驚いて救急車を呼んじゃった。救急隊員と話をして、念のため一応病院に運んでもらって検査してもらおうことになる。やっぱり、ケガは大したことはなかった。ヨカッタヨカッタ。ところが、そのときの頭の検査で大きな

動脈瘤が見つかった。すぐに手術して事なきを得た。本当にヨカツタ…。

これ、例えば、救急車を呼んでくれてなければ、その後も動脈瘤があることには気付かず暮らしてて、場合によつてはいのちの危険さえあったわけだ。転んでケガをしたけど、転ばなければこういうことにはなっていなかったのかもしれない。「偶然」と言えばそれで終わっちゃうけど、本人が意図していないところで、いのちを助ける「何か」が働いてくれている気がしないだろうか。

いまのは極端な例だったけど、何か出来事をきっかけに、別のよかったことが起きた、よいことに繋がったって経験は誰でもあるんじゃないだろうか。確かにそれは「偶然」かもしれない。でも偶然ってそんなに起きるものではない。偶然みたいだけど、実は「よくできた話」であって、そうなる、誰かが先を読んで手配してくれたとしか思えない。そう、「人間が立ち行か

いと困る」っていう天地金乃神様のお働き、差し向けなんだ。

人間が立ち行くよう、神様が手配してくれる出来事って、大小はあるけど日常生活の中でいっぱいおきている。でも、人間はそれに気付かず、せっかくのチャンスをフイにしているんだ。なぜなら、人間には、人間の、自分の価値観とか判断基準とかがあるから。例えばさっきの例で言えば、心配して救急車を呼んでくれたのに、「大したことはない」からと病院への搬送を断ってたら、頭の病気も見つからなかったはずだ。

自分のことは自分で決める。それはとても大事なことだ。でも自分が何かを判断する時、何を基準に判断するんだろう？

損得、善悪、何に基づいているんだろうね？ 世の中を見回してごらん、「この人、なんでそんな判断したんだ？」って疑問に思うことって多いよね（特に

エライ人に多くないか？）。

思想や年齢、立場、性別などなど：人は千差万別、それぞれの人生経験があるから、判断の基にするものもそれぞれあるだろう、でも、世界中の誰にでも共通することがある。それは、そもそもみんな「生きている」。「生かされている」ってこと。いのちを支え育てる働きの中に生かされているってことだ。そう誰もが、みんなに生きてもらいたいと願われている天地金乃神様のお働き、その中に生かされているんだ。

色々と自分がやらなければならぬこと、経験することがあるだろうけど、まず大前提として「神様あつての私」、「神様のお働きの中でなんでもさせてもらっている」ってことを忘れてはいけない。

「神様あつての私」であることに気付くってことは、神様へ感謝の心を向けることに他ならない。



スノームーン（2月の満月）
きれいな満月だけど、2月は食
べ物が少ないから「飢餓の満
月」って呼ぶ地域もあるそうな。
立場が違えば見方も変わる。

だって、生かしてもらっている、支
えてもらっているんだからね。教祖様
は、信者さんにいろいろとお話をされ
たけど、その基になっているのは、「神
様があって人間のいのちがあり、神様
のお働きに支えられ人間は生かされて
いる。そして、何事も神様のお働き
の中でさせてもらえる。なぜなら、神
様は人間が立ちゆくことを願われてい
る。ありがたいことじゃないか。だか
ら神様への感謝、お礼を忘れてはいけ
ないよ」。神様へのお礼の心、「なんだ
かありがたい」と思える心、その心を
大事にできれば、私が立ちゆくように
神様が手配してくれている、私を助け

るための様々なお働きに気づけるよ
うになるんだ。ということ。

神様がされることに気づくには、
やっぱり神様に関心がないといけな
いんだよ。

「どうも神様っていうのがピン！と
こない」というのなら、「自分を支え
てくれている人やいろんな働き（家
族やお店屋さんや病院や道具や食べ物
や家などなど）」があつての私である
ことへ感謝の忘れないようにすればい
い。これもちゃんと神様への感謝に繋
がる、私を生かし支えてくれる働きこ
そ神様の働きだからね。

○
なんだか、世界中で心配なこと、あ
り得ないことが起きている。心配事の
種がまかされている。遠い国のことだ
と思っていたら、気が付けば自分の足も
とにまで難儀が押し寄せている。そう
いう心配ばかりが目立つ世界で生きて
いかなければいけないんだけど、天
地金乃神様は、ちゃんとボクたちが立

ちゆくよう安心できるように、色々
手配してくれている。でもせっかく
神様が用意してくれたものを受け取れ
るかどうかは、結局自分次第なんだ。
神様へ感謝の心を向ける練習をして
こう。

これからの教会祭典と行事の予定 ※8月まで

- ▼境内整美（草刈り等作業） 5～7月中に2回程度
- ▼薫別講社天地金乃神大祭 5月初旬
- ▼上半期感謝祭（夏越祓） 6月28日（日）
- ▼教会設立記念祭・布教功労者報徳祭
三代教会長10年祭 8月11日（祝）

★道東地区教会連合会研修会・交流会
7月15日（土） 網走教会

教会日誌
令和8年1月1日から3月31日まで

1月1日 元日祭。

元日祭。今年もお屠蘇の代わりに「お屠蘇茶」が振る舞われました



1月3日 池田町、M家、年頭感謝祭。

1月7日 士幌町、K家、年頭感謝祭。

1月7日 帯広市、A家、葬儀式終祭。

1月8日 帯広市、A家、葬儀式終祭。

1月9日 薫別講社年頭祭。

1月14日 帯広市、A家、旬日祭。

1月16日 札幌市、T家、I社、B社合同年頭感謝祭。

1月18日 北見市、N家、式年祭。

1月24日 帯広市、A家、旬日祭。

2月3日 帯広市、A家、旬日祭。

2月8日 教会新年会。

2月13日 帯広市、A家、旬日祭。

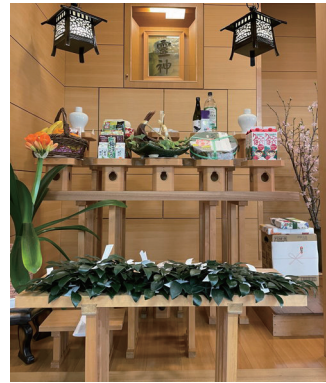
2月22日 帯広市、A家、五十日祭、合祀祭、納骨之儀。

3月20日 春季霊祭。



写真は2月8日の新年会

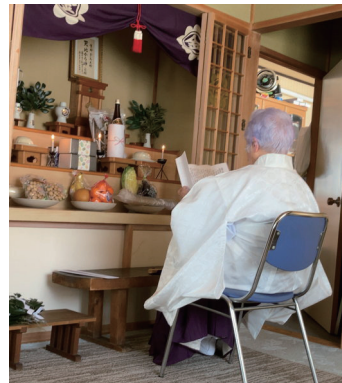
毎年恒例、鳥鍋を囲んでの新年会。当日、十勝は穏やかなお天気だったんですが、それ以外の地域はは大雪。遠方のみなさんは急遽欠席になってしまいました。残念！



3月21日 道東地区教会連合会総会、帯広教会。2名出席。



春季霊祭祭。
冬のうちに剪定した境内のサクラの枝を室内で暖めておいたら、霊祭の日
に咲いてくれました。



前号に載せきれなかった写真
昨年末に行われた薫別講社の大祭
風景。
ちなみに薫別はこの冬もマイナス
25度以下の日が続きました。

♪ 神 人 の 栄 光 ♪

一、 天地は神のふところ
 人はみな神のいとし子
 かぎりなき神徳のなかに
 生かさるわれ等うれしき

二、 人の世にとわの光を
 いとし子につきぬみかげを
 誓わしし教祖の神に
 救わるわれ等うれしき

食前訓
 食物はみな人の命のために
 天地乃神のつくり
 与え給うものぞ
 何を食うにも飲むにも
 ありがたく頂く心を忘れなよ

食後訓
 体の丈夫を願え
 体をつくれ
 何事も体が元なり

- 「神人の栄光」斉唱
- 祭員参向着席
- 拜 礼
- 神前拝詞奉唱
- 取次唱詞奉唱
- 祭主祭詞奏上
- 祭主玉串奉奠
- 天地書附奉体
- 参拝者代表玉串奉奠
- 神徳賛詞奉唱
- 拜 礼
- 祭員退下
- 御神伝奉読・講師紹介
- 教 話
- 講師 金光教北見教会長
- 矢代千春先生
- 教会長挨拶

金光教宣言
 大いなる天地に生かされる人間として
 すべてのいのちを認め、尊び
 神と人、人と人、人と万物が
 あいよかけよで
 共に生きる世界を実現する



天地金乃神大祭次第 金光教十勝教会